

《知》意欲的に学び、課題に粘り強く取り組む児童  
《徳》社会のルール・学校のきまりを守り、  
礼儀正しく思いやりのある児童  
《体》心身ともに健康で、命を大切にす児童

# せんだん

珠洲市立上戸小学校  
学校だより 第715号  
令和6年10月25日

## 捨てる難しさ

上戸小学校長 山岸 修

私事ですが、ここ数年、捨てることにがんばってきました。きっかけは、「ゴミ屋敷をきれいに片付けるというテレビ番組」を見たことです。あそこまでひどくはないが、我が家にも少なからず捨てられないごみがたまっていました。割れた茶碗やコップ、使えなくなった電池や蛍光灯、色のついたビンなどです。中には何年も前から置きっぱなしのものもありました。

これらのごみを捨てる時には、分別しなければなりません。この分別が結構難しいのです。分別表に書いてないものもあります。また、これらのごみは月1回しか回収日がありません。それを逃すと、もう一月待たなければならないのです。気持ちを奮い立たせて、分別表をみながら、分別し、指定の袋に入れて、指定された日にごみを出しました。ところが、少しでも分別を間違えると、持って行ってくれません（当たり前ですが）。もやせないごみの中に乾電池（有害ごみ）が混じっていて持って行ってもらえない時がありました。また茶色いビンの時に中に微妙に違う色のビンが混じっていてだめな時もありました。分別が難しかったごみを出した日は、仕事帰りにごみ収集場所に車を停めました。ごみが持って行ってあったらガッツポーズをして喜びました。

使わなくなったブラウン管テレビの廃棄にも挑戦しました。テレビを捨てる時には郵便局等で「家電リサイクル券」を買う必要があります。次に、それを、指定引取所まで持っていかなければなりません。自分の場合、中能登町の指定引取所に持っていきました。

家の中に長年たまっていたごみがなくなると、とてもスッキリしました。気持ちもスッキリします。一か所が片付くと、他の場所も片付けようと意欲がわいてきます。古いものを捨てるると新しいものが入ってきやすくなると聞いたこともあります。実際に、そのようなことも起こりました。

そして、この数年間、つくづく思ったのは、捨

てる難しさです。「今の世の中は買ったり、もらったりすることに比べて、捨てるのはなんと難しいことか。捨てるには思っている以上に時間と労力がかかる。」ということです。

学校でも取り組むようにしました。①部屋（その場所）にあるものを一旦全部出す。②部屋の中（その場所）を掃除する。③出したものを残しておくもの、捨てるものに分ける。④残ったものを部屋の中に戻す。という手順です。①～④の中で一番時間がかかり大変なのが②でした。何年分もの汚れやほこりがたまっていたのでしょ。基本的に掃いて、水拭きをしましたが、雑巾が真っ黒になりました。



今年も階段下の倉庫を整理整頓しました。(7月下旬)

ここまではハード面の話です。捨てる難しさはソフト面にもあります。学校の教育内容や学校行事も同様です。新しい教育内容が次々に入ってきます。今の学校には「〇〇教育」とつくものが、最低でも40以上はあると言われています。中には100以上あるという研究者もいます。その一方で、取りやめたり、なくしたりするものは少ないのではないかというのが実感です。古くてもいいものは残すべきだと考えます。かと言って何かを捨てないと、新しいものが入ってきません。どう折り合いをつけていくかがとても難しいと感じています。

パティシエ体験 10月15日



南方の大口哲郎氏、美代子氏ご夫妻のはからいで、パティシエの松本暁子さんを招聘し、パティシエ体験教室を開いていただきました。松本さんのフレンチトーストを焼くデモンストレーションでは、甘く芳ばしい香りがするたびに子どもたちから歓声があがりました。焼いていただいたフレンチトーストに自分で生クリームやフルーツをデコレーションしました。プロが作り出す味は、とてもおいしく感動しました。最後には、子どもたち一人ひとりにプレゼントもいただきました。ありがとうございました。

バトミントン教室 10月23日



プロ選手の藤田遼選手、坂井一将選手（共に金沢学院クラブ）が来校され3～6年生を対象にバドミントン教室を実施しました。藤田選手と坂井選手のラリーのスピードと迫力に子どもたちは目を輝かせていました。もの凄いラリーでした。また、一緒に打ち合いもしました。「今まで見た小学生の中で一番上手!」「誰一人空振りしていない!」とたくさん褒めてもらいました。子ども達からは「もっとバドミントンの練習がしたい!」「プロの選手から1ポイントとれた!」「とても楽しかった!」と嬉しそうな言葉がありました。

持久走大会 10月24日

今年は、グラウンドが使えないので消防団の広場からのスタートに変更して行いました。開会式では校長先生から「結果も大事かもしれないが、それよりも、この1か月間、毎日体育館を走って積み重ねた努力が素晴らしい」とお話がありました。競技は、ハイペースで進みました。「がんばれ～」と応援をする児童の声が響き渡り、全員が素晴らしい記録で完走することができました。警備にあたってくださった珠洲署の皆様、見守り員や伴走をしてくださった保護者・地域の皆様、そして応援に来てくださった地域の皆様、誠にありがとうございました。



|      |    |    |        |
|------|----|----|--------|
| 1・2年 | 1位 | 2年 | 角野 晴隆  |
|      | 2位 | 1年 | 吉森 晴   |
|      | 3位 | 2年 | 吾郷 友梨奈 |
|      | 4位 | 1年 | 一宮 美月  |
|      | 5位 | 1年 | 中野 秀有司 |
| 3・4年 | 1位 | 3年 | 吉森 心   |
|      | 2位 | 4年 | 吾郷 梨愛奈 |
|      | 3位 | 4年 | 紺谷 洸斗  |
|      | 4位 | 3年 | 三上 寛太  |
| 5・6年 | 1位 | 5年 | 三上 逢海  |
|      | 2位 | 5年 | 谷内口 優月 |
|      | 3位 | 6年 | 家根 大翔  |

| 読書感想文コンクール |    |       | おじいちゃん・おばあちゃん<br>似顔絵コンクール |    |       |  |
|------------|----|-------|---------------------------|----|-------|--|
| 県特         | 6年 | 家根 大翔 | 銅賞                        | 2年 | 吾郷友梨奈 |  |
| 市特         | 1年 | 一宮 美月 | 佳作                        | 3年 | 三上 寛太 |  |
|            | 5年 | 谷内口優月 |                           | 5年 | 三上 逢海 |  |
| 入選         | 2年 | 三上 咲良 |                           | 5年 | 谷内口優月 |  |
|            | 3年 | 川端 純怜 |                           |    |       |  |
|            | 4年 | 吾郷梨愛奈 |                           |    |       |  |

| 11月 行事予定 |  |
|----------|--|
| 1(金)     | ・学校公開日(～7日)<br>・授業参観・学校状況説明会<br>・非行被害防止講座・学級懇談会  |
| 5(火)     | ・全校朝会  |
| 6(水)     | ・委員会   |
| 7(木)     | ・カインズ花の寄せ植え<br>・ゴールデンタイム(2年生)                    |
| 8(金)     | ・スクールシアター  |
| 13(水)    | ・クラブ   |
| 14(木)    | ・ゴールデンタイム(1年生)                                   |
| 15(金)    | ・薬物乱用防止講座(5・6年生)                                 |
| 18(月)    | ・家庭教育強化週間(～26日)                                  |
| 19(火)    | ・児童朝会<br>・プログラミング教室(全校)                          |
| 20(水)    | ・器械運動交歓会(4年生) 飯田小                                |
| 22(金)    | ・合同生活科(1・2年生、飯田小1・2年生)                           |
| 24(日)    | ・市子ども大会(5・6年生) 上戸小体育館                            |
| 30(土)    | ・生き物観察報告会(3・4年生)<br>SDGs学習取組報告会(5・6年生)<br>ラポルトすず |

読売新聞 KODOMO 俳壇

|                         |    |       |
|-------------------------|----|-------|
| まるかじり すいか五秒で 皮になる       | 3年 | 三上 寛太 |
| 北国俳壇【10月】               |    |       |
| [秀作]                    |    |       |
| はなびきれい ひゅーひゅーばんばん にげまわる | 1年 | 加藤 優宗 |
| 海水よく サップの上から ダイビング      | 3年 | 三上 寛太 |
| [佳作]                    |    |       |
| あさがおは ぼくのどうこう まっている     | 1年 | 吉森 晴  |
| あさはやく おきろとせみが めざましだ     | 2年 | 吾郷友梨奈 |
| わたりたい ほしでいっぱい 天の川       | 2年 | 角 珠々葉 |
| ふうりんが リンリンなって ねむくなる     | 3年 | 川端 純怜 |
| どこまでも 光かがやく 天の川         | 5年 | 谷内口優月 |

## 1年生

### 短作文「お気に入りの本」

わたしのすきなほんは、「ルルとララのおしゃれクッキー」です。もりのまんなかの木にクッキーがなるおはなしです。でも、その木にはクッキーがなくて、びっくりしました。おもしろいです。

(一宮 美月)

ぼくのすきなほんは、「おそうじロボットのキュキュ」です。ふるいけれど、ロボットががんばっておそうじしていいなとおもいました。あめでキュキュがこわれて、かわいそうだとおもいました。

(加藤 優宗)

ぼくのすきなほんは、「くも」です。こぐもがでてきて、くももでてきます。こぐもがいっぱいでくるおはなしです。くものすもでてきて、こぐもがすをつくっています。すごいとおもいました。

(中野 秀有司)

ぼくは、「ノラネコぐんだんケーキを食べる」が、すきです。ノラネコぐんだんが、ちいさくなってシュークリームをこっそりたべていました。おいしそうだなとおもいました。

(吉森 晴)



## 2年生

### 短作文「お気に入りの本」

わたしのお気に入りの本は、「ノラネコぐんだんアイスのくに」です。わけは、ノラネコぐんだんが、アイスのはこに入ってアイスの国に行き、夜になるとこっそりアイスを食べるところがおもしろいからです。

(吾郷 友梨奈)

わたしのすきな本は、「バーバパパ」です。わけは、おもしろいし、絵も上手でかわいいし、字も大きくてわかりやすいからです。文字もかわいいです。とてもおもしろいので、みなさんも手にとって読んでみてください。

(角 珠々葉)

わたしのお気に入りの本は、「しずかにあみものをさせとくれ」です。わけは、セーターをつくりたいのに、うちゅう人にじゃまされる場所がおもしろいからです。さいごには、しずかにできて、セーターができあがります。

(三上 咲良)

ぼくのお気に入りの本は、「だまし絵」です。わけは、ふしぎでおもしろいからです。20びょう間スイカにある点を見つめて、スイカぜん体を見ると、赤いスイカになります。そこが一番ふしぎでおもしろいところです。

(角野 晴隆)

わたしのすきな本は、「あきのセーターをつくり」です。わけは、絵も上手だし、こまかいところも書いているから、この本がすきです。ほかのシリーズの『はるのセーターをつくり』も見てみたいです。

(柚 みつめ)

### 3・4年生

#### 短作文「お気に入りの本」

お気に入りの本は、「チリとチリ海のお話」です。いろんなところへ行くお話がすきだからです。きれいな貝がらや、真じゅをネックレスにしているところがすきです。

(川端 純怜)

お気に入りの本は、「うちゅうじんだぞ、おとうとうさぎ」です。なぜなら話がおもしろいからです。王様がレーザーにあたる場面がおもしろいです。

(鷲 初叶)

お気に入りの本は、「ぼくらの波を走る」です。この本をすきな理由は、主人公があきらめずにさいごまでちょうせんしてサーフィンのわざができたからです。

(三上 寛太)

ぼくがお気に入りの本は、「ころべばいいのに」です。なぜならキャラクターや絵がおもしろいからです。とくにキャラクターの顔がおもしろいです。

(寺下 蓮輝)

お気に入りの本は、「にげたエビフライ」です。わけは、エビフライのにせものが出てくるからです。なんでししゃもが入っていたのと思ってびっくりしました。

(中野 煌有司)

お気に入りの本は、「メメントモリ」です。なぜなら、イラストもかわいいし、字も読みやすいからです。初めて読んだときはすごくおもしろかったです。

(吉森 心)

お気に入りの本は、「おねえちゃんってすごくもやもや」です。理由は、絵もすごくかわいいし、わたしもその子の気持ちがわかるからです。

(吾郷 梨愛奈)

お気に入りの本は、「ふしぎな自動はんばいき」です。とくにみんなのためにいろんな物を出してくれていたところがいいなと思いました。

(紺谷 洸斗)

### 5・6年生

#### 短作文「お気に入りの本」

わたしのお気に入りの本は「あやしの保健室」です。一つの本の中に、約七話のお話があつていろいろな物語が楽しめます。他にも「歴史ゴーストバスターズ」という本もおもしろいです。みなさんも読んでみてください。

(加須屋 依里)

わたしの好きな本は「学校では教えてくれない大切なこと」シリーズの「日本のこと」です。わけは、日本のことがとてもよく分かるからです。また、この本の「ワープ」のところがおもしろいです。

(三上 逢海)

わたしのお気に入りの本は「学校では教えてくれない大切なこと」のシリーズです。特に「科学っておもしろい」が好きです。人の表情や言葉がおもしろいです。

(福田 彩蓮)

わたしのお気に入りの本は「保健室経由、かねやま本館」です。理由は、自分でこの本の絵を想像すると楽しいからです。この本を全巻読み直したいなと思いました。

(谷内口 優月)

ぼくのお気に入りの本は「おしり探偵」です。理由は、文字が少なく読みやすいし、笑えるからです。だから下級生にもおすすめです。他にも「ノラネコぐんだん」が読みやすいです。ぜひ読んでみてください。

(家根 大翔)

ぼくのお気に入りの本は「ノラネコぐんだん空をとぶ」です。理由は、ネコたちが行った無人島にぼくも行ってみたいからです。他にも、「ノラネコぐんだんおすし屋さん」がおもしろいです。

(徳力 海来)